

[閉じる](#)

# ネットワークカメラ専用録画ビューアソフト BB-HNP15

## Version 3.05R02 リリースノート

-----  
目次  
-----

- 1, [変更履歴](#)
- 2, [バージョンアップ手順について](#)
- 3, [確認方法について](#)

-----  
1, 変更履歴  
-----

### Version 3.05R02

- 【改善内容】
  - 操作説明書に記載されている社名を「パナソニック システムネットワークス株式会社」に変更

### Version 3.05R01

- 【改善内容】
  - 動作検知の改善  
プリセットシーケンスおよびオートパン動作中のカメラに対しては、動作検知ができなかったが、動作中においても、カメラがパン・チルトしていない停止中は動作検知できるように変更。  
※対象カメラ：プリセットシーケンスおよびオートパン機能に対応したカメラ

### Version 3.05R00

- 【追加機能】
  - 多言語化  
言語選択メニューを追加して日本語と英語に対応（工場出荷時）
  - リモートサーバーの接続先リストを新規追加
  - カメラ設定画面に、そのカメラのモニタリング画面を表示
  - アラーム検知の検知条件にトリガー条件を追加
  - カメラ検索機能を追加
  - 録画中に画像が1分間取得できていないときの警告メッセージの表示/非表示の設定を追加
  - 動作検知に、無検知時間の設定を追加
  - モニタリング画面の表示ページの改善  
最終ページの次は最初のページを表示するように改善
  - タイマー録画の開始・停止を、右クリックのメニューに追加
  - モニタリング画面のカメラ画像の拡大・縮小機能を追加
  - タスクバーに表示されているアイコンにショートカットキーを追加
  - タイマー録画中にツールバーの停止ボタンをクリックした場合、タイマー録画を停止する方法を案内するメッセージを表示
  - 本プログラムが動作中に録画ファイルが破損した場合、自動で修復プログラムが起動するように改善
  - 本プログラムを起動した時刻がタイマー開始時刻を過ぎていた場合、（本プログラムの起動時刻+保存間隔 \* n）の時刻の画像を録画していたのを、（タイマー開始時刻+保存間隔 \* n）の時刻の画像を録画するように変更
  - 録画した画像の保存先フォルダを、カメラ単位で設定できるように改善
- 【改善内容】
  - MPEG4録画画像をAVIファイルに変換し再生すると、たまに音声がだぶって再生されることがある件を改善
  - IPv4/IPv6環境での接続性の改善  
名前解決によりIPv6、IPv4アドレス共に取得できた場合は、まずIPv6で接続を試み、この接続に失敗した場合はIPv4で再接続を試みる様に変更。

- SSLカメラ(SSLを使用する設定)を登録する際に、音声非対応のカメラでも音声対応と判断していたのを、音声有無をチェックするように改善
- 300個以上再生一覧を選択して複数のファイル変換ができない場合、アラート表示で知らせるように改善
- 録画画像一覧画面にて10000個以上の録画画像を表示しようとすると、「削除したカメラ00000」と誤表示される件を改善
- SSLカメラ(SSLを使用する設定)で録画再生すると、再生途中で画像が過去に戻ることがある件を改善

## Version 3.03R01

- 【改善内容】
  - 操作説明書に記載されている社名をパナソニック株式会社に変更

## Version 3.03R00

- 【追加機能】
  - シングルモニタリング画面の追加  
マルチモニタリング画面で、注目したいカメラ画像をダブルクリックすることでシングルモニタリング画面に切り替えることができます。
  - 等倍センタリング機能の追加  
画像表示形式で、等倍のセンタリング表示が指定できます。
  - スナップショット機能の追加  
録画再生中の画像のスナップショット（静止画）を撮ることができます。
  - 録画画像一覧画面のレイアウト変更  
再生一覧の右の一時再生画面を左に寄せることで、一時再生が見やすくなりました。
  - 環境設定に録画画像一覧を追加  
録画モードの色設定等を録画画像一覧関係の設定内容として環境設定で設定できます。
  - 複数ファイルの一括ファイル変換機能の追加  
録画画像の複数選択によるファイル変換ができます。
  - リモートアクセス機能の追加  
カメラを設定しているパソコンの録画プログラムに、別のパソコンからクライアントとしてアクセスすることができます。
  - SSL機能の追加  
SSLを使用するカメラにアクセスすることができます。
  - 検知時のイベント出力機能の追加  
検知時に、外部出力、コマンド実行ができます。
  - カメラへの送話機能の追加  
モニタリング時にカメラへの送話ができます。
- 【改善内容】
  - MPEG-4データ形式でのモニタリング音声の改善  
カメラ設定の画像設定で、データ形式をMPEG-4とした場合のモニタリング音声の劣化を改善。
  - ファイル変換後の音声の改善  
ファイル変換後の音声データの劣化を改善。
  - モニタリング性能の改善  
カメラ設定の画像設定で、データ形式をJPEGとした場合のモニタリングのフレームレートを上げるように改善。
  - ドラッグアンドドロップ仕様の変更  
マルチモニタリング画面、マルチ再生画面でのカメラ画像の表示順序の入れ替えを、画像で表現するのではなくアイコンで表現するように改善。
  - 1x1レイアウト時の倍速再生方法変更  
環境設定のマルチ再生の行列を1x1に設定している場合に、倍速再生方法で再生する画像を飛ばして表示するのではなく、すべての画像を表示するように改善。
  - DBエラー時のログファイルサイズの抑制  
DBエラーが頻繁に発生した場合、ログ出力ファイルのサイズが大きくなるのを抑制するよう改善。
  - カメラ画像設定の保存間隔指定で、保存間隔を判定する条件を改善。

## Version 3.00R00

- 初回リリースバージョン

-----  
2, バージョンアップ手順について  
-----

1. 「ネットワークカメラ専用録画ビューアソフト」がパソコンにインストールされ、ライセンス登録済みの状態にしておく。
2. ウェブブラウザから以下のURLにアクセスする。  
http://sol.panasonic.biz/security/netwcam/support/download/index.html
3. 「hnp15\_v305R02jp.exe」をクリックし、お客様のパソコンに「hnp15\_v305R02jp.exe」を保存する。
4. 手順3で保存した「hnp15\_v305R02jp.exe」をダブルクリックし、  
その後は画面の指示に従う。
  - ※セットアップの解凍先は、任意の解凍先を指定してかまいませんが、インストール先のフォルダは、必ず元のインストール先を指定してください。  
なお、解凍されたファイルは自動では削除されません。
  - ※バージョンアップの途中で、現在の録画プログラムをアンインストールするステップがありますが、画面に従いアンインストールしてください。

-----  
3, 確認方法について  
-----

正しく、インストールが行われたかどうかを以下の手順でご確認ください。

1. 「ネットワークカメラ専用録画ビューアソフト」のショートカットアイコンをダブルクリックし、録画プログラムを起動する。
2. メニューの「ヘルプ」を選択し、「バージョン情報」をクリックする。
3. 「Version:3.05R02」の表示を確認できれば、正常にインストールが完了しています。

[閉じる](#)